

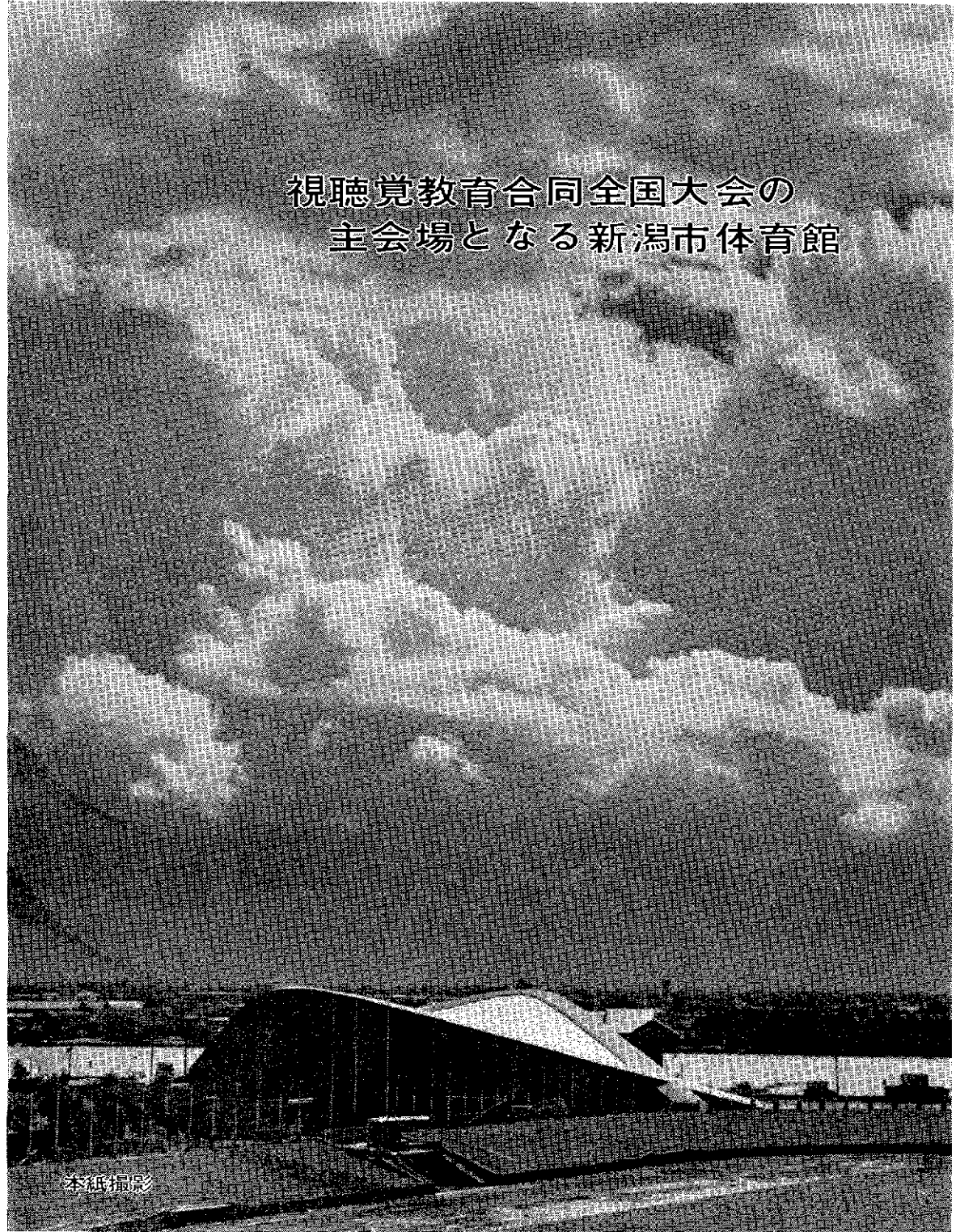
(昭和33年3月18日第三種郵便物認可)

昭和41年9月号(通刊第163号)

発行所 新潟県公民館連合会  
【新潟市学校町一・県庁本館社会教育課分室内】  
【電話・(新潟)(23)5511 内線691】  
【振替 新潟 4094】  
発行人 会長 古津 勝栄  
編集人 事務局長 本田 清  
昭和41年9月15日発行(毎月1回15日発行)  
【定価 1部18円千共・年棒216円】

# 新潟県 公民館月報

## 視聴覚教育合同全国大会の 主会場となる新潟市体育館



本紙撮影

視聴覚教育合同全国大会が10月5・6・7日新潟市で開かれます

# 戦前から存在した公民館思想の原型

菅原亀五郎著、理想郷建設の五型に見る

公民館の発足は、昭和二十一年に文部次官連藤が公布されたことにはじまり、その構想は、当時の文部省社会教育局長寺中作雄氏がGHQ・CIE(進駐軍総司令部民間情報教育局)の指令で、なかば窮余の一策として案出されたものだといふ説がある。したがっていわゆる有識者の中からでさえ公民館活動はアメリカ流の、お仕着せ社会教育ではないのかという反問を發する者のあることが、しばしばであった。

これに対し、野界の学者や、指導者たちは、公民館の発想は、日本に戦前から存在したもので、決してアメリカの押しつけのみによつてきたものではないことをいくつもの例をあげて強調してきた。一体どちらが本当なのか、筆者も疑問に思つていた一人である。このたび、はからずも矢野龍溪三氏(全公連専門委員、宮城県公連会長、同県本吉町公民館長)からB5判9ページほどの資料の恵送を受けたが、これがここに紹介する昭和七年発行菅原亀五郎著「理想郷建設の五型」中の第五節に述べられている一公民館中心であった。この著書は岡本正平氏(全日本社会教育連合会)の所蔵になるもので現在著者の生死、その他については不詳であるといふ。しかし、公民館の発想が、日本人の手で、しかも戦前にすでに存在したといふ確証を得たことは力強いことであつた。ここに関係者の承認を得て転載させていただいた。(本)

## 第五節 公民館中心

公民館中心理想郷建設の形式は、従来殆ど見るべきものはないが、此の種の形式の発達は寧ろ將來大に期待されるべきものであると信ずる。

### 第一 概 説

#### 一 公民館の歴史的觀察

私の茲にいう公民館なるものは歴史的に觀察すれば、英國に於けるセトルメント(Settlement)は一の教化慈善救助事業の進歩活潑したるものと思ふべきである。セツ

ルメントの起源については次の如き実案がある。一千八百八十二年にケンブリッジ大学の聖ジョンス大学(St. John's College)の学生団が、従来の教派關係の慈善学校と趣を全然異にした貧民学校の設立援助をサムエル・バーネット(一八四四—一九一三、ロンドン貧民館の牧師として一生セトルメント事業のための努力をした)に由らんだ。それに対して彼バーネットは「貧民教育とか救済計画などは貧民と共に生活をなした後でなければ机上の空論に終つていふ意味の返事を寄せた。

学生達はバーネットに次の如き質問をなした。「何が眞の倫教を救うか。(What will Save East London)」。バーネットは「西倫敦の破壊だ」(The Destruction of West London)と答へた。この意訳は東倫敦は貧民街、西倫敦は富豪街である。富豪は東倫敦の貧民街に住み、これが相互に交友しなれば決して東倫敦は救われぬ。而して大学生セトルメントは彼等が貧民と共に生活することによって階級的差別を除外し、それで初めて貧民の向上運動がなされるものであるといふのであつた。このバーネットの意見は大学生等を強く感動させた。ケンブリッジ大学では一千八百七十三年に大学延長講演を初め一千八百七十五年には大学教育延長協同會(London Society for the Extension of University Teaching)が出来て居たが、此の運動とは全く別箇のものであつた。

以上二つの大きな影響の上に大学生を立たしめたものがあつた。それは人道主義運動の先驅カーライル(Carlyle 一七九五—一八八二)トーマス・ヒル・グリーン(Thomas Hill Green 一八三六—一八八二)及びアーノルド・トインビー(Arnold Toynbee 一八五一—一八八三)彼は印支文官予備科バリオル大学で教鞭を取るかたわら慈善協会の貧民訪問委員として、又、貧民労働者教育事業を掌り大なる力を興倫教に遺した人である)等である。カーライル、グリーン、トインビー等が相繼いで長逝したので、これ等人道主義思想家の薫陶を受けたケンブリッジ及オックスフォード両大学の学生等は、これ等先達の理想と事業とに対して一種の責任を感じたのである。

そこで学生団は学生及教授の間に寄附を募集し一八八四年に聖エダヤ教會(St. Jude Church)の側に敷地を求めセトルメント會館を建築し、トインビー館(Toynbee Hall)と名付けたのである。これが世界最初のセトルメント館で、本事業の祖アーノルド・トインビーを記念する意味でこの名称が附せられたのである。その命名者であるサムエル・バーネットは終身セトルメント事業の爲め奔走された方である。かくして建設されたトインビー館は社会事業中心として市民の教育、娯樂、相談、集會の機關となると共に、社会事業家養成機關となつたのである。

1. 宗教的活動
2. 教育的活動(經濟、心理、文学及國語、美術及音楽、舞踏、亦慈善法及看護法、児童休暇學校(図書館等))
3. 娯樂設備(音楽會、旅行會、演劇會、懇親會、児童遊戯場等)
4. 相談訪問機關(法律相談、人事相談、二訪訪問、地方訪問、病者慰問等)
5. 集會聯盟の設立(各クラブ等)
6. 公生活への参与(個人を對象とするが公の社会一般にも副次的關係が生じて来る。セツトラは二年間定住することにより、その地方行政に参与する資格を得、諸種の社会事業にも關係するから自然地方の公的生活にも参与することになる)
7. 社会事業家の養成事業(人學と經濟學校と聯絡して)
8. その他(貯蓄銀行の経営、託児所育兒所の設立、公衆浴場の建設、各種の調査)

要するに我國のセトルメントに比し特に注目すべきは、英國セトルメントの教育活動と社会事業家養成事業と公生活に対する参与の三項の著しい発達にあるといわれている。

独逸に於けるセトルメント事業については大体鈴木實一郎氏の獨教育報告書に之を紹介する。

被逐に於けるセトルメント事業は一九〇二年ワルテルクラッセン(Walter Classen)の建設にかゝるハンブルク民衆館(Hamburger Volkshaus)を以て嚆矢とするのである。クラッセンは英國に於けるセトルメント事業を觀察して帰り、先づ「英國に於ける社会的武士道」(States Riterium in England)を題する小冊子を公にして労働者の救済はセトルメント事業なる一つの武士道即ち社会事業の必要であることを説いたのである。

ハンブルク民衆館は当時の多くのセトルメント同様に救養ある者の貧民地域移住を實行して、その地域の生活關係を親しく觀察し、必要に応じて貧民に救助を与えることを以てその目的としていた。その後これにならってライプツヒヒ、ドレスデン、ストットガルト、カールスルーエ、オルムス等にも民衆館が設立された。

實際運動としては一九二二年設立のベルリン東部社会事業協会(Die Soziale Arbeitsgemeinschaft Berlin A.O.)が生れた。これはクラッセンやエルトの助力を得てシクムンド・シュルツェ(Syrmund-Schulze)が設立したもので、シュルツェは既に若年時代からキリスト教女会のような方法で社会問題を取扱って立派な成果を得たものでないといふことを看取し、これに対する新しい解決策を求めて英米を觀察して来た。その結果彼はセトルメント事業の最適である工を痛感して婦孺、妻妹と三人の孝友とを助力者として、ベルリン東部社会事業協会を設立したのである。

然し設立されたこの協会は決して英米の單なる模倣ではなかつた。これはハンブルク民衆館が独自のトインビー館と呼ばれるのに対し全然違つた立場に立脚して設立されたのである。シュルツェに依れば被逐は英國の如く諸國の移民の集合現象に依つて成立した現象ではない。従つて英國の如く無学無識な多人数の被逐は階級対立の國である。経済的階級が顯然と相対している。この対立の存在は國家にとって危険である。その「二」の対立した階級層の間に橋渡しをしようと思つた。然る所の橋渡しを独自の現状に合わせた独自の方法で行ふとしたのである。彼は先づ伯林の東部に一家を借りて小さな運動を開始した。後伯林大学その他の学生団の応援を得て次第に拡大し各種ク

ラブの設立を行つた。その「融和事業」としての機能を十分に發揮した。

勿論大戦の勃発は多くの事業家を戰場に奪ひ去つたので一時事業の衰退を來したが、戦後は層本事業を社会が要求するに至つたので益々發展した。これはワエンツェル・ホレック(Wenzel Haeck)等の功に負う所甚大であるといわれている。

被逐に於けるセトルメント運動は、禁酒運動住宅改善運動など協力して發展した点は英國のそれと類似しているが、第一のタイプに属するハンブルク民衆館は労働者に教へ込むという方の働きを中心とする純英國流のものであるのに対し、第二のタイプ即ちベルリン東部社会事業協会のセトルメントは労働者の当學促進という事を中心としてゐる。これを被逐セトルメント運動の特徴と見ることが出来る。これは被逐の労働者が英文のそれと比して文盲が甚だ少ないから、自然なうらうら形態をとつて發達したものであつたといわれている。一九二三年七月ロンドンに開かれた第一回國際セトルメント大會は於てヘルマン・ラムは次のような事をいつてゐるのである。「吾人は獲え得ないような環境のもとに人々と協調せしめようと思つてゐないのだ。」

「吾人は資本家と労働者とを協調せしめようとするそのものでもない。又吾人は各階級の協調を強いて進むというものでもない。若しもそれがお互に同胞であるといふことを認識するやうな融和の根柢に立つものでもないのだ。」と。これを見てもしシュルツェの思想はそのまゝに現れている。

即ち対立した階級間の協調を企図するのではなく、各階級層に對し平等に啓蒙の機会を与へ、自覚を促さうとするのである。そうしてやがては被逐流の一種の社会的理想主義の境地から同胞意識の覺醒を促し、それによつて結局は所謂階級間の橋渡しを實現しようとするのである。

この同胞意識の覺醒に基く階級間の橋渡しにいろいろのちも、結局實際の結果に於て英國流のそれと大きな差のあるものにも思ふない。単にこれら二つの理論について見る位が適當であつて實際的には矢張り英國と大きな差はない。

真の被逐といふのである。寧ろ發達史的に注意に傾するのには、セトルメント事業そのものの形態轉變をばなつてセトルメント運動に於ける独自の特色とこれを「口」にいつて理論的であつて實際的でないといふことである。理論はなかなか唯しいが事業そのものとしては大々たる發展をしていない。このことは被逐人自身がよく認めてゐるといわれている。

英國に於けるセトルメントの特徴は創設当時移住者に對する教化的施設にあるといわれている。某社の事業内容に於て英獨兩國と余り大差なきやうに進んでゐる唯教育問題と栄養食料問題等に関する学說理論の新しいものを、セトルメントに於て實地に活用しようとする試みと、セトルメント事業に多額の金額を費してゐるということが、他の列強に比し目立っているといわれている。

このセトルメント運動が我が國に入り來つて東京市に於ては初め隣保館と稱せられ、後に市民館と改稱せられ、市民館、乳幼児保育部とに分れ、市民部の方に何等の制限なく一般市民を對稱してゐる。東京帝國大学の方では「市大セトルメント」といふ名称をつけてゐる。大阪市は最初より市民館と呼んでゐる。

セトルメント運動は社会事業中の一分野である。一体社会事業とは社会的乃至個人的原因によつて生ずる社会生活に於ける障礙の予防乃至除去をはかり、救護を要する者の文化的価値を増進せしめんと努むる個人又は社会の組織的活動であるといふことが出来る。

社会事業の定義について海野幸徳氏は次の如くいつてゐる。「社会事業とは文化基準に則り、集団の内戦を軽減除去し、生存の合理的な方案を目標として福祉を獲得し、綜合的方策に依つて、困窮と福祉とを綜合し、よつて以て究極的對象たる人間生活の完成を企図するものである。」

最後に一九二八年の野田に開催せられた万国社会事業會議に於て定められた定義を紹介する。

「社会事業とは、個別事業、集団活動、法律及行政に基く団体行為及び社会調査に依り、貧困に基く困難を救済し、個人及家庭を養育生活状態に回復せしめ、社会悪を防禦し社会及び国民生活状態を改善する凡ての活動である。」

我が國に於ても系統的ではないが古來社会事業はあつた。仏教が隆盛を極めた聖徳天皇時代には施薬院、療病院、悲田院、救護院の如き施設が創設せられ、隣保相愛的生活に於ては協働的必然社会としての模範として世界に示し得べきもの多々あつたのである。欧州戰後經濟界の混亂時代に勃發した米騒動の副産物として、占村村自身が經營するものとしては大正九年日本最初の大阪市北市民館が生れ、東京大塚の副産物として大正十五年東京大塚隣保館が現実に生れた。その以前にも市民館事業の目的とするところの事業は神社に於て寺院に於て、庄屋、名主、舊志家の邸宅に於て学校に於て公會堂に於て既に系統的ではないが已に行われていたのである。

大阪に北市民館が生れ、本所福島に「市大セトルメント」が生れ、大塚隣保館が生れて以來大都市には此の種の建物や打続き雨後の節の如く生れ出た。その名稱は最初にセトルメント、隣保館、後に市民館といふ言葉が通称とされるようになった。全國に今後建設すべき此の種の社会事業否理想郷建設の根柢地としては市は宛に尚余同一一般に公民館としての名稱を附したいと私は考へてゐる。そのなすべき事業の内容の如き、必ずしも純正な意味に於けるセトルメント(植民地)たるを要しないその長所を探れたいと思ふ。

然らばセトルメントの長所は何かという問題が起るが、これはセトルメント創設者の考へてゐるやうに人格的交流といふことであらねばならぬ。知識階級の人々が、一定の地区内に住み込み人格的交流をなす所謂人格交流運動であるところではセトルメント、当事者はその人を得ぬ場合ややもすれば会館運動(Associationism)に陥るといわれる。セトルメント事業の理論からいへば隣保事業とも異り、同時に救済事業とも異り、救済するにあらず知識階級の人々が友誼として植民するものである。英國労働党内閣

「社会事業とは文化思想に對する国民生活を健全保存する目的をもつて國家社会の遂行する努力の總称を指す、それ健康に及び精神的、倫理的に、若くは経済的に文化の發れた階級にあるものを進めるとしての總ての活動を意味する。」

級の人々が友誼として植民するものである。英國労働党内閣

員の多数は労働者階級出身であり自セトルメント出身である。

陸運大臣のロスド・ミルナー卿はトインビーホール館長をして、デンマークの文部大臣アッセル自身が農村のセトルメントを経営している。英蘭及イ味の社会の健全さは知識階級と労働階級が離れ離れになっていないことに起因するといわれている。英国に於ける労働運動は人道主義的な立場に在り、所謂知識階級の人々は労働階級へ奉仕を申し出る傾向がある。

米国の大学生は貧民窟の子供を預って海岸に遊ばせる美風がある。シカゴ市のハル・ハウスは新主義の実例にあげられてはいるが、ややもすると我が国の市民館事業に類することなきや私は憂慮する一人である。

人格交流運動というセトルメントの特長は今後も市民館乃至市民館の特長として失われようすべきであると思ふ。然しながら世の進歩とともに従来のセトルメント運動の範囲を拡張せられ複雑化せられること必然であると思ふ。

セトルメント運動の事業完成には外部から定期に来てくれる友人が必要である。人道的立場から粗民の子弟を愛して呉れる人が必要である。ロックフェラー・ジュニアは何億円の私財を投じて教育事業、社会事業に後援しているが、自身も貧民へ来て、聖書のクラスを受けもっているといつて可い。

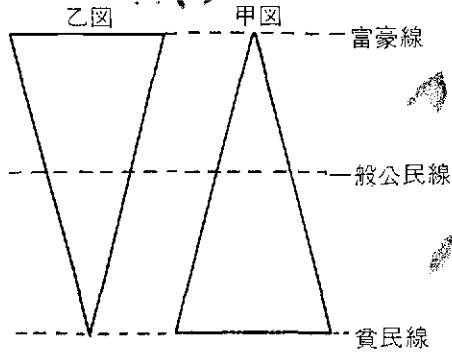
我が国では現在のセトルメント事業は主として教化並に啓蒙事業を眼目とする児童保護、青年男女の余暇の指導、一般成人教育並に消費経済観念の養成、公民教育に加えて趣味、修養、慰安の機会を与えるにあるといつて可い。私は今後の市民館乃至市民館の事業は理想建設の本拠地たるしむること大なる意味があり、進展があり、明い新村建設運動の曙光を見出すことが出来ると思ふ。市民館は共同の家であり、各階級に於ける橋渡しとして各階級の方が隔たなく、共同和楽市民館に集りその館を活用する。そのなす事業の如き一定不変のものとする時と場合により異なるべきであると思ふ。そして将来は経済的施設をも併せて経営し、その方面を高調するようにすることが我が国の市民館経営者の留意すべきことと思ふ。これが最近に

於ける所謂セトルメント運動の一大進歩であり、一大特徴であらねばならぬ。そして私は従来使用せられていた大都市に於ける隣保館とか市民館とかいう言葉のかわりに各町村に共通する公民館という言葉を用いることにしたいと思つている。

## 二 公民館的施設を急務とする 論拠

精神的な考へも物質的に考へても、一般民衆が其生活の上で、安んずる社会は健全な社会(甲図)で一部少数の人々が智力なり、高力なりを独占して、一般民衆が無智、窮乏の生活にさまよつて居る社会(乙図)は仏蘭西革命前に於けるフランスの如く、最近に於ては革命前に於けるロシアの如く社会としては甚だ危険状態にあるといふべきである。然しながら人々の知識能力には差等があるものであるから、富の平等とか私有財産制度反対といつても理想は全然持たしてはいない。

富豪線 一般公民線(普通の生活をなすもの) 貧民線 精神的方面及物質的方面に於て著しく差を感ずるに他人の教育を必要とするもの



上の図を標準として我々に於ては大體どの程度の図を以てありたいべきか、今直ちに私に示すことは出来なから、米国内に比し多数の富豪もなから、精神的に物質的に窮乏を感じているものは多いといふことはいふ得る。最近行に知識階級の人々に生活の安定を得ぬのみか、失業苦にならんで居る人が多くなる。随つて思想問題に益々やかましくなつて来る。

「何が東倫敦を救うか」「西倫敦の破壊だ」というような問答を単に英国のみにとらるる問題として見逃す訳に行かないようになって来る。先覺者は現代日本といふものに対して、対策を講じなければならぬ時に今直前にいると私は思ふ。

財政整理のため国家は文部省の社会教育局を廃するといふ話を持ち上つた。実業補習学校及青年訓練所の補助金を廃するとか減額するといふ案も飛び出した。こういう方面

## ソヴェート・ロシアの公民教育的施設 (省略)

### 第二 経営の実際

#### 一七 東京市藍染市民館の施設経営 (省略)

#### 八 全国の小学校、中学校に公民館的施設を為し夜間は市民館の為開放せよ

全国に少くとも一大字に「公民館」が建設されることは切望するところであるが、これは経済的見地より中々容易な業でない。夫れで差当り小学校、中等学校中に公民館的施設をなし、理想郷土建設の根拠地にしたと私は考へて居る。現在公営が建設せられて居る地方は、これに公民館的施設をなすこともよい。多忙なる小学校長、中等学校長に館長を囑託することが困難であると思ふ。大学、中等学校、小学校等に於て教育に経験を有する方、神官、僧侶、陸海軍将校又は政党内色彩濃厚ならぬ市町村の篤志家

のことを考へる度毎に私は考へさせられる。専門学校程度以上の学校に国家は三々数千円を支出しているが、最大多数の新国民を養成する実業補習学校及青年訓練所に対する国家の補助金は最近僅々二百円内外に過ぎぬことを以て、如何に財政切迫の府とはいへ時代の動きと交差する道り方であると思つて居る。これは私が常に関心を以て居る社会教育的見地より引例した「過ぎぬ」。教育の機会均等という立場から、社会政策上の立場から、一般民衆に人々生活に必須なる教育をなし、天賦の性能を充分發揮し得る職業を得せしめ、産業の合理化、科学の実生活を期す。体育の向上も亦、防衛もする、慰安もする教育もする。要するに社会共同生活の訓練をなすことによつて、国家をして健全なる発達をなすよう努力することは社会改造の根本義であると思つて居る。

中より適任者を選択するがよいと思ふ。適任者として一度囑託した以上は局外者よりあまり余計なおせっかいはせず、充分その理想を現現せしむる機を授けるようにしたい。一公民館長は出来るならば市町村の社会事業主事を兼任する様にすべきであると思ふ。全国の市町村中、社会教育主事、社会事業主事を置いているところは、現在少数であるが将来は各市町村に之を置くべきであると思ふ。こういう考へを持つて居る私は、私のこの主張に共鳴せらるる方のため、現在私があつて居る藍染市民館に於てなすつてあること、特に今後なすことについて紹介する次第である。聊かなりとも参考となれし幸甚之に過ぎぬ次第である。

第15回 全国公民館大会ご案内

1. 大会主題

「住民の要求にこたえる公民館のあるべき姿と今日の指標を確立し、その活動を盛んにするための方策はどうあったらよいか」

2. 部会の構成と研究討議の主眼点

部会名	構成員	討議の主眼点
1 都道府県部会	都道府県関係者	公民館の振興に寄与する行政のあり方
2 都市部会	都市地帯関係者	(1)施設と整備の充実をはかっている民間の役割 (2)青少年をめぐるとりくみ活動に対する公民館の役割
3 農山漁村部会	農山漁村地帯関係者	(1)成人を主とする事業の方法と内容 (2)後継者問題等に対する公民館の役割
4 総合推進部会	都市農山村合同	社会教育を総合的に進めるための公民館の役割
5 分館部会	公民館部会	住民生活に親しむ活動のあり方
6 文化体育部会	公民館部会	(1)芸術文化体育レクリエーション活動の充実 (2)放送利用の推進
7 国民運動部会	公民館部会	国民運動の推進方法
8 専門調査研究部会	公民館部会	公民館の振興と今日の課題
第1分科会		(1)市町村行政における公民館の地位と役割
第2分科会		(2)公民館の体制と配置
第3分科会		(3)公民館の標準的業務の検討
第4分科会		(4)公民館の職員と業務内容とその研究

3. 日 程

第1日	12日	08:30~09:30	09:30~10:00	10:00~11:15	11:15~12:00	12:00~13:00	13:00~17:00
		受付	記念式典 分科会	大会の研究成果発表	閉会式	懇親会	
第2日	13日	06:00~09:30	09:30~12:00	12:00~14:40	14:40~16:00		
		朝の集い 朝の集い 朝の集い 朝の集い	朝の集い 朝の集い 朝の集い	朝の集い 朝の集い 朝の集い	朝の集い 朝の集い 朝の集い		
第3日	14日	09:30~12:00					
		全県公民館および社会教育施設見学					

人の和が大切

湯沢町公民館長 小沢重良

今回の大会を準備するにあたり、十七回新潟県公民館大会が盛會裡に幕を閉じましたこと、地元として喜びにたえません。

備途につかれる皆様に、無事に終了することが出来たという安心感(果して、強い感じ)を与えただけであらうという不安な感じが交錯していました。

職員が少ないため郡内公民館職員の仕事は大変な負担による、多い時間労働を要している上に、バスにゆめられる疲れなども感じます。

いそがしきでした。落ちつかぬままに迎えた当日の会場は、湯沢中学校を中核として、市民会館と公民館が並んで、長いはじめ職員の方々に深甚なる敬意を表します。

幸いに二日間討議されました内容に、参加者の熱意と御協力によって、原稿集の期日切迫、大会で設置並びに運営の不備を補ったにもかかわらず、与えられた大会主題を充分活かした成果を挙げられたことと存じます。

近頃の優良公民館

- 山梨県の巻
- 御坂町中央公民館
  - 東八代郡御坂町中央公民館
  - 御坂町中央公民館
  - 御坂町中央公民館
  - 御坂町中央公民館
  - 御坂町中央公民館

改正された主事会規則

公民館主事会の担任幹事の任期、というところから、主事会規則が三年が従来一万年となっており、研究事業が継続していくこと、また主事会は一年一回総会を開くことになって、十二年九月六日からの施行にかかわるが、例年総会の参加者が非常に少なく、前任期を一年延長することがなく総会を開くことが困難だ。申しあわせられた。

新潟県公民館主事会規則

- 新編新潟県公民館連合会(以下県公連といふ)会則第十五条、イの規定により、新潟県公民館主事会(以下主事会といふ)をおく。
- 主事会は、公民館の主事または書記もしくはこれに準ずる者(以下主事といふ)をもって構成する。
- 主事会は、主事の研修および主事相互の連絡を促し、あわせて公民館活動の振興に寄与することを目的とする。
- 前条の目的達成のために、次の事業を行なう。
  - 公民館の振興に関する事項
  - 職員および主事に関する事項
  - 職員および主事に関する事項
  - その他前条の目的達成に関する事項
- 主事会を運営するため、郡・市から各二名の幹事を選出する。その任期は二年とし、再選を要しない。
- 幹事の互選に常任幹事をおく。上・中・下各地区から二名下越から二名(佐渡地区一名)を選出する。
- 常任幹事は、県公連会長と連絡し、幹事会、および常任幹事会を招集する。
- 幹事は、幹事会に出席して、主事会運営について協議するとともに、県公連の要請により専門的技術的の調査および研究など、公務の執行に協力する。
- 常任幹事は、会務を執行するとともに、必要により相互に連絡をとり、幹事会に出席して意見を述べることが出来る。
- 主事会運営に要する経費は、幹事の範囲内において、県公連が負担するものとする。
- 本規則の改正は、幹事会の議を経て、県公連の評議員会の承認を要するものとする。

附 則

一、本規則は昭和四十二年九月六日より施行する。

# 本県のレベルを認識

## 関プロ研究集会に参加して

主事会幹事長 和田 明

去る七月二十四日から三日間、静岡県熱海市で開かれた「関東申信館幹部区公民館研究集会」に、県公連から樋口副会長と二人で参加したので、その概況について報告します。

参加者は各都県から、公連役員(主として館長)と主事代表各一名で、地元関係者を合せて二十五名でした。

今回の目的は先に中間報告された「公民館のあるべき姿」と今日の指標」の総論に就いて申された各論ともいうべき「五つの課題の試案」を中心として、現場の関係者としての立場から診断し、公民館の当面する壁を破る突破口としようとするもので、このような集まりは関プロにおいて初めて例をみないものであり、地元の静岡県公連としては気合のいい集まりでした。

研究の方法としては、公連役員と主事の二つのグループにわかれてそれぞれ立場から検討し、最終日に両グループの合同研究を行いました。

試案五課題については、「そ

れぞれの課題ごとに相当突込んで細部にわたって具体的な練りが打ち出されていることは歓迎できる。しかしこれを実現するためには、「財政の確立」や「理事者の理解」などの裏付けが必要であり、このためにも、一度立消えになる「公民館法」の制定について、新たな決意で努力しなければならぬ」という意見が強く出され

た。また、これに関連して今後の公民館活動の進め方について、主としてつきまわることが論議された。

一、公民館は生活に直結したものでなくてはならない。公民館と

例へば「生活文化センター」とも名称を変更してどうか。

二、全国大会はともかく、プロ

の財源として、新興宗教の活動、特に青年部活動を研究する必要がある。また、大々々々々の社会教育活動部面への進出にも、公民館事業との関連について検討しなければならぬ。

三、この研究集会の日程の中で、主事会活動を中心とした各都県の現状が報告されたが、主事会組織のないのは、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木の各都県

であり、これらの都県の専任主事をあはれ期ですが、政治的にも、経済的にも、文化的にも本県

の置かれていく地位はますます低く、県民性ともあいま

た。このような各都県の状況の中で、静岡県の組織は、独自の形態をとっているようです。静岡県では「県公民館主事協会」が設置され、その中に「館長部会」「主事部会」「女子部会」「用務員部会」と四つの部会があり、館長はじめ職員が、それぞれ部会に加入しています。

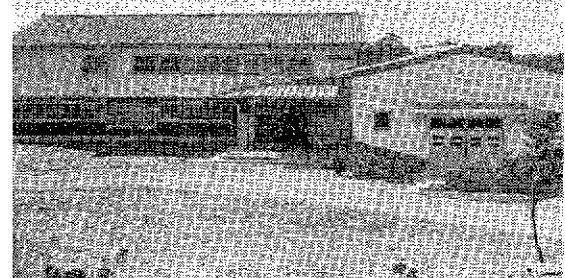
以上概況だけ記しましたが、全体を通してみる場合、同じ関プロといっても各都県によって大きな差があることを改めて感じました。総合して同じレベルにあって

るための一つとして、新興宗教の活動、特に青年部活動を研究する必要がある。また、大々々々の社会教育活動部面への進出にも、公民館事業との関連について検討しなければならぬ。

二、全国大会はともかく、プロ

の置かれていく地位はますます低く、県民性ともあいま

た。このような各都県の状況の中で、静岡県の組織は、独自の形態をとっているようです。静岡県では「県公民館主事協会」が設置され、その中に「館長部会」「主事部会」「女子部会」「用務員部会」と四つの部会があり、館長はじめ職員が、それぞれ部会に加入しています。



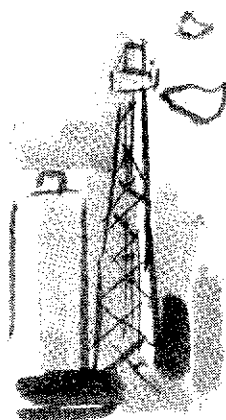
あれば、市街地のスマートなサロンの、会館的な公民館もあるわけですが、市民会館などの類似施設が多くなるにつれて、これらの施設に対する意味もあつてか、後者の形式による施設の設置が多くなる傾向がみられます。立派な施設ができるまで百体はよいことですが、要は基本的条件の上に立って、地域ごとの特性をもつた公民館ができることが望ましいと思います。公民館人が熱心のあまり「住民のための公民館」か「公民館のための公民館」か区別できないよう、本末転倒にならないよう、公民館関係者自身の反省も必要ではないかと考えます。(小三谷市公民館主事)

### 公民館ひろいある記

荒川町公民館の巻  
自慢の近代施設・分館活動も活発

羽越線と米坂線、くり取り取材にきたことを忘れての結ぶところ荒川、しばしみとれた。向は、新撰の町で、広い敷地の中にもよりと近代性を兼ね備えた、この公民館を昭和二十九年保、建築された町民局、教育委員会内村と金屋村が合、の方々に、ほんとは敬意を表し併してできた人口、施設の立派な公民館の場合、一万一千六百人、往々にして中央集権的な進歩的農家である町で、となりやすいが、二十四分館の内、新築された大津、鳥居、荒この町の計画、高の三分館を巡って見ると、それや、坂間駅に下車、その三分館はその規模は六分館に及ばないが、文字通り、あつたが、案内や説明してくれ新しい町づくりに、大津藩の人は、自分たちの集会所に親しみと誇りを持っていたことを感ずる。中央でやられる各種行事が、このなかで公民館の立派で、自主的に行なう分館行事のさびさびさ。新撰町近、中、それがとり入れられ、末代建築、横山氏の設計に、思われる。たとえば中央の館で、行なっている書道講座が分館にも波及し、中央で行なう青年の、宿泊研修が分館の若い人たちの新しい感覚で作られてい、話にもなっていた。しかし、この町も農家人口の減少や、生産の増強など、多くの議員会館も用意されて、施設をはじめ整頓の新しい、それが、新撰の町のいなきをいた、同質、近代建築の中に溶、とごに感じさせてくれた。ちのきもいた館室の(写真見同誌)(樋口記)

# 読者コーナー



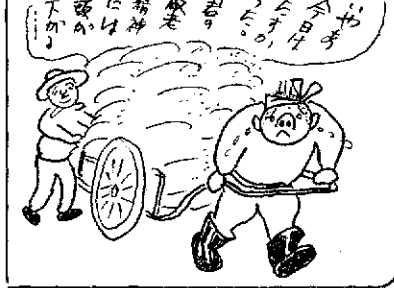
## 社会教育行政の脆さ

猪股武雄

大佐渡の北端、大野屯とつ穂の絶壁を眺める海岸に、霞の河合教育の人的体制も、この寒の河原かという所がある。人里離れた原のよき、折角積みあげられたこんな海岸の端、誰が煩悩ののび、いつの間にか誰かの手によか沢山の石の山と小さな土地がたつて助されておる。極めて優秀な社教主事が徹観ならべられ、さうさくも練香かこの。極めて優秀な社教主事が徹観ならべられ、さうさくも練香かこの。

### お茶ッピ子

21. 敬老の日 うつき、かす



なごを聞くたびに、社会教育行政の脆さを感じる。政の脆さを思い、限らない憤りと (結小學校長・前興社教主)

## 助役と公民館

山本 醇

八月一日から助役に就任することが、都立の人たちと公民館で話になった。飛びまわっていた公しあいをしている公民館時代に民間職員から金庫番で一室に閉じかえったような気がする。そしてこもっている収入役に変わり、こ話しあひもこれからの町づくりにとまた机の上の仕事を飛びま運するものがあつて別に苦になる職を第一目から一晩経つて土壇く御指導を。 (真野町助役・元百町公民館主事)

## 昔の仲間

深井 義春

公民館の仕事にたすさわつて早くも十四年、最近教育行政全般を

うけたまはられ、東奔西走と追いつまわされている。 そんな中に、昨年春突然元見附町公民館主事の松本十三雄氏が当時に「張の折」立ちのつてくれたのに驚しかった。久しぶりに二人で会々くみかわしながら座談協言を論じた。

また先日、元真野町公民館主事の山本尊氏からこのたび同町助役に榮進した旨のあいさつ状をうけてつてこれまた嬉しかった。さつち事務の合い問にお祝いの状を書いたものの、どこへ紛失したのかそれきり失礼してしまつた。

× × × × × × (藤岡町公民館主事)

## ある経験

矢端 甫 大

一週間に一回、鳥取の主婦の安があつて、くくく説明をつ方からお叱りの手紙をもらつてたが。既者は敏感なものでた。ある家庭雑誌の七月月号に「これは作者が知つて、上地が表した私の作品の中で、鳥取市 否か感じわけしよう。 について二、三の事情に聞進い、最近の私のいけ経験であるがあるといふので。登場。このことは公民館活動の面人物が鳥取に転動することにならぬ。青年学校一つにして、私はこの人物の周囲、肯でも、彼らは単に主事の教養、当然といふものを押すの。知識の深さを求めているのではつけない不情して肉辞館から旅行家でない。若い彼らは主事のも内や方言集を借りて、それで聞えたり接したものであに合せてしまつたのがいけ。生活に感かた思慮に接したか。モウリヤックは自分たのである。彼もが親代をどう知つている土君ではないわ。う生きさせたか。そんな難解さく知つていつか本を誘うたが、たのばはやつてやう。思いつ当然のことだ。たど一、行替くめたならそれだけで十分であにしても、その土地を踏会と呼、伝説ある公民館精神も、そ吸した処なら、その一行で十分こから生れつた。(吉江津市公民館主事)

## ゆきわたる館活動

渡部 一郎

館報つづりを開いてみた。これらに参加する人、町入口の仕事を手がけたのが、三十二の何パーセントあるだろうか。 年三月の第七号から、この。 毎月館報発行して各家庭に四月で一〇〇号、この間海外をどける。館行事の出版販売を二十回以上か。 頃、我々館人は、いろいろ「メ、たや……」この中からの事務処理をする、町の人々へ、二つでも日常活動役立つもの本生活動として多くの事業をも、町政を知つてもらう。そつ。一人でも多くの参加を願つて、美しい町づくりに一助となつて、一七〇坪の新館で、いくつを願つて。 (奥南・津川町公民館主事)

